

## ■小川治兵衛(植治)

おがわじべえ

桜田門外変・1860＝

近代日本庭園の先駆者とされる作庭家、庭師。通称は植治(屋号)。

山城国乙訓郡西神足村(当時)で山本藤五郎の二男に生まれる。

明治維新・・1868＝8歳：

版籍奉還・・1869＝9歳：

明治6年政変 1873＝13歳：

西南戦争・・1877＝17歳：\_小川治兵衛の四女・ミツの婿養子として小川家に迎えられ、

大久保暗殺・1878＝18歳：

沖縄県編入・1879＝19歳：\_家督を受け継ぎ、七代目小川治兵衛を襲名。

明治14年政変1881＝21歳：

新体詩抄・・1882＝22歳：長男保太郎(白楊)誕生。

\_法然院や久原庄三郎邸に出入する植木屋として過ごすうち、維新の動乱の落ち着いたこの頃から、作庭の機会が多くなって行き、

国民之友始・1887＝27歳：この年、京都園芸業組合が設立される。

帝国憲法発布1889＝29歳：

大本教・・・1892＝32歳：鉄道聯合記念共進会審査員を囑託される。

日清戦争始・1894＝34歳：隣家である京都の並河靖之邸庭園完成(「京都案内都百種全」に小川治兵衛の記載がある)。久原から紹介された\*山県有朋の{無隣庵}庭園から、本格的な作庭始まり、

日清戦争終・1895＝35歳：平安神宮記念殿庭園七分どおり出来上がる。\_内国勸業博覧会開催後、作庭仕事が飛躍的に多くなり、

松隈内閣・・1896＝36歳：帝国京都博物館庭園作庭。\_完成した{無隣庵}は傑作と評される。

八幡製鉄始・1897＝37歳：平安神宮神苑改造工事で西神苑と中神苑をつなぐ流れが竣功。賀陽宮須磨別邸庭園作庭。

日比谷公園・1903＝43歳：清水吉次郎が川田龍吉より土地を購入して、別荘を営んだ際、代理人となる。

日露戦争始・1904＝44歳：竣功した京都府庁舎の作庭。京都、都ホテルに瀑布を築造。

日露戦争終・1905＝45歳：\*封龍山荘の土蔵完成のころ、庭園も完成し、作風も確立する。

韓国反日暴動1907＝47歳：清水吉次郎の別荘十牛庵(榎屋町)上棟。

アソビ創刊・1908＝48歳：この年までに清水吉次郎の別荘十牛庵(榎屋町)の建築・庭園完成。

伊藤博文暗殺1909＝49歳：住友春翠の大阪・茶臼山邸庭園(慶沢園)の作庭に着手。京都園芸業組合が岡崎・京都市商品陳列所庭園作庭開始し、施工主任を務める。この頃、白楊、塚本与三次郎のうち現・織室苑部分の作庭を開始。

韓国併合・・1910＝50歳：京都岡崎、京都市商品陳列所庭園完成。富山県庁貴賓室庭園設計。慶沢園の作庭ほぼ終了。第十回関西府県聯合共進会園芸部審査員に囑託される。京都師団階行社庭園設計および作庭に対し、銀盃下賜される。

大逆事件判決1911＝51歳：清風荘庭園の作庭に着手。住友春翠とともに金沢兼六園を訪れる。平安神宮神苑(東神苑)の作庭に着手。

明治天皇没・1912＝52歳：京都御所御苑内改造工事。桂離宮・修学院離宮・二条離宮整備工事。現・有芳園の地を入手。

大正政変・・1913＝53歳：清風荘庭園完成。円山公園改良工事着工。西側の現・織室苑部分ほぼ完成。清水吉次郎の別荘十牛庵(榎屋町)改修工事始まる。京都、伏見桃山御陵築造に携わる。

第一次大戦始1914＝54歳：住友春翠の京都・鹿ヶ谷別邸(現・有芳園)一旦落成、さらに敷地を拡張し、作庭継続。この頃京都市迎賓館作庭終了。京都御大典記念博覧会審査員を囑託される。\_円山公園改良工事完了。

21ヶ条要求・1915＝55歳：伏見桃山東陵築造に携わり、京都府立植物園協議員を囑託される。\_20年来の懇意の高橋箒庵と面談、「その資産100万円、古今無類の植木屋」と評される。箒庵からは、光悦寺新茶室の庭園で指図をうけている。

民本主義・・1916＝56歳：竣功した光悦寺新席の作庭。\_平安神宮東神苑完成。

ロシア革命・1917＝57歳：高橋箒庵とともに大原三千院を訪れ、庭園補修案を相談。この年から、長男白楊が仕事を分担する。

第一次大戦終1918＝58歳：東京で、西園寺公望の駿河台本邸庭園、村井吉兵衛邸庭園、古河虎之助邸庭園(旧古河庭園)の作庭開始。

べルリン条約・1919＝59歳：京都の住友春翠別邸・浜崎健吉別邸・奥村猛別邸、神戸市雲内、山下亀三郎別邸、舞子の日下部久太郎邸・岐阜県の塚本忠治別邸の作庭。山口県知事公舎庭園設計。住友春翠の茶会で道具方を手伝う。東京の村井吉兵衛邸庭園・西園寺公望の駿河台本邸庭園作庭完了。\_古河虎之助庭園(現・旧古河庭園)完成。

大暴落・・・1920＝60歳：京都の阿部市太郎別邸・津田勝五郎別邸・井村健次郎邸・下郷伝平別荘・清水寺境内の仁清乾山茶寮・小津清左衛門別邸、名古屋の中井己二郎邸作庭。住友春翠の鹿ヶ谷別邸庭園完成。京都博覧会審査員囑託。

原敬首相暗殺1921＝61歳：京都の吉田卯之助別邸・橋本儀兵衛邸、山口県の鏑谷氏別邸作庭。

水戸社結成・1922＝62歳：京都の小川睦之助邸作庭。

関東大震災・1923＝63歳：碧雲荘庭園の第1期工事完成。岡山の大原別邸作庭完成。京都の清水寺南園作庭。

護憲三派圧勝1924＝64歳：高橋箒庵・益田鈍翁とともに碧雲荘に招かれ、作庭について批評。京都園芸業組合の相談役に就任。

治安維持法・1925＝65歳：白楊が都ホテル内の清浦李吾別荘・喜寿庵前庭作庭。神戸の住友住吉本邸庭園設計。

円本時代始・1926＝66歳：[京都日出新聞]に「見識家の植治」掲載。京都薩摩治兵衛別邸、住吉安宅弥吉邸作庭。長男白楊が死去。

金融恐慌・・1927＝67歳：昭和大礼に伴う作庭。京都の松ヶ崎水源地苑園・光雲寺庭園・八坂神社神苑作庭・大倉恒吉邸作庭完了。

共産党事件・1928＝68歳：京都の十牛庵庭園・建築竣功、北垣邸庭園作庭完了。京都の岩倉旧邸跡庭園、東京の西園寺邸庭園作庭。

世界恐慌・・1929＝69歳：京都の島津源蔵邸・大宮邸庭園・醍醐寺伝法院庭園、静岡岡興津の西園寺別邸庭園作庭。

海軍軍縮条約1930＝70歳：東京岩崎邸庭園、京都の奥村邸庭園、松本邸庭園作庭完了。

満州事変・・1931＝71歳：京都の東寺作庭。京都の伴良太郎邸作庭完了。京都の仁和寺・東京の長尾欣弥邸・生家の山本邸作庭。

五一五事件・1932＝72歳：神戸住吉の大原別邸・京都の護王神社・京都の井上トモ邸・滋賀県の西村伊亮邸作庭。この頃までに、細川護立の別邸怡園作庭完了。

国際連盟脱退1933＝73歳：大阪鰻谷の住友旧邸庭園・京都大徳寺庭園・京都河原町今出川の渡辺郁二別邸庭園作庭し、東京の小倉正恒邸庭園・京都白川の小川睦之助邸庭園の作庭を開始するも、\_没した。

淡交社「植治の庭」、